

ステロイド外用薬

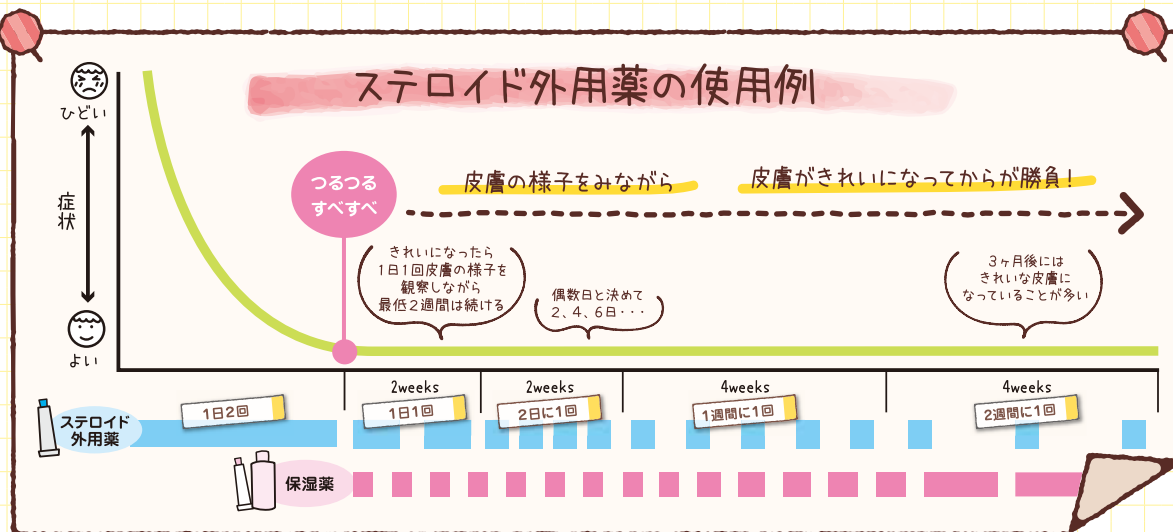
ステロイドの強さ	主な商品名(五十音順)	
強 ↑ ↓ 弱	I群 strongest	ジフルール ダイアコート デルモベート
	II群 stronger	アンテベート シマロン テクスメテン トブシム ネリゾナ バンデル ビスダーム フルメタ マイザー※ リンデロンDP
	III群 strong	アドコルチン エクラー ザルックス フルコート プロパデルム ベトネベート ポアラ メサデルム リンデロンV
	IV群 mild	アルメタ キンダベート ケナコルトA リドメックス※ レダコート ロコイド
	V群 weak	プレドニゾロン



- ・小児の場合は、mild以下から始める
- ・使用：乳児2ヶ月、幼児6ヶ月、アトピー3ヶ月

◎ステロイド外用薬は、左の表のように、強いものから順にI群～V群の5段階に分類されています。
◎※のついている薬は他の群に分類される場合があります。

ステロイド外用薬の使用例



- ・ステロイド外用剤は途中で勝手にやめない
- ・特に夏や冬は重症度でプロベト®とヒルドイド®を使い分ける
- *ヒルドイド®クリームは油性と水性どちらの性質もある※
→滲出液を患部に再吸収させてしまうため、傷口には注意
- *ヒルドイド®フォームは水性なので広範囲に塗り広げやすい
- ※油中水型：ヒルドイド®ソフト軟膏（ヘパリン類似物質油性クリーム）
水中油型：ヒルドイド®クリーム



POINT ステロイドは怖がりすぎないで

親御さんの中には「ステロイドは怖い」というイメージが先行していらっしゃる方がいます。

【説明例】ステロイドは「道具」です。例えば包丁と同じで、誤った使い方をすれば傷ついてしまいますが、正しい使い方をすれば大変役に立つもの。正しい使い方を知りましょう。

このように説明すると、親御さんはイメージがつきやすくなります。その上で使用方法を理解していただき試しに1週間だけ、と期限を区切るなどすれば心理的なハードルも下がって使用しやすくなります。

お母さんやお父さんへ 服薬指導するときのポイント

- ・薬の塗り方やスキンケアを口頭だけでなく絵で示したり、説明書などを渡し、実践してもらうようにする
- ・何かあったときお母さんが手に入れる情報源の多くはインターネットなので製薬会社名、厚生労働省、学会など情報源を確認しアドバイスする
- ★お母さん、お父さんの悩みや意見を否定せずにお話を聞き、フィードバックするようにする